

平成29年度 半期・~~年度~~ 事業評価書

評価対象期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日分
施設名	仁風閣・宝扇庵
指定管理者名	公益財団法人 鳥取市文化財団
指定管理期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日
施設所管課名	教育委員会事務局文化財課

## 1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
<b>I. 公共サービスの実施状況</b>				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	4	4	聞き取り書類	指定管理者提案事業(明治ルネッサンスプロジェクト)への取組を本格化している。
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	聞き取り	
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	4	4	聞き取り	JR瑞風の立寄りで習得したスキルを日常に活かすべく、朝会の徹底活用・現場OJT等を実践している。
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	4	4	聞き取り	施設利用要項に基づく基本ルールを作成し、説明のうえ利用許可を出しており、苦情も発生していない。
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書類	
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞き取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	4	4	聞き取り	仁風閣・鳥取城跡周辺の活性化を目的に、JR瑞風立寄りを実現している。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	4	4	聞き取り	来館者アンケートを行い、概ね良い意見を頂いている。
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	4	4	聞き取り	瑞風観光立寄りの新規事業を行い、利活用の拡大とPR効果とで利用者拡大を図っている。トリップアドバイザー2017エクセレンス証認定及び20年ぶりの入館者4万人超え達成。
<b>II. 施設の維持管理の実施状況</b>				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	聞き取り	
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	2	聞き取り	建物等の全面ガラス清掃は業務仕様は年2回だが、年1回のみ行っている。
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	聞き取り	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り書類	
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	4	4	聞き取り書類	毎日の点検体制(午前・午後)を改善し、異常が見られたときは速やかに対処できる体制をとっている。
<b>III. 施設の経営状況</b>				
16 事業収支は妥当であるか	3	3	聞き取り	指定管理業務全体で収支相償である。
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	聞き取り	
<b>IV. 法令等の遵守状況</b>				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	聞き取り	
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞き取り	

20	労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	聞き取り	
21	設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	聞き取り	
V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	聞き取り	
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	4	3	現物確認	掲示板を活用し半期毎に公開している。(求める管理水準内である)
24	市への報告体制が確立されているか	4	4	聞き取り	毎月入館者数及びアンケート内容を事務局経由で市へ報告している。点検異常・毀損等速やかに報告している。
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	4	4	聞き取り	リスク・危機管理マニュアル、緊急連絡先を、職員がいつでも確認できる場所に設置し、有事に即応できる体制としている。全職員名札の裏に「緊急時の行動」表を入れ緊急時に備えている。

## 2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	指定管理者と行政所管課が連携し、国指定重要文化財を適切に維持管理をした。催事についても行政所管課と連携するなどして企画実施した。
施設所管課	指定管理者は公益財団法人であり、調査研究、展示公開、教育普及等の指定管理施設の管理運営業務と埋蔵文化財発掘調査等業務を公益目的事業として行っている。いずれも専門性のある業務であり、市民文化の発展と地域振興に寄与している。埋蔵文化財発掘調査については受託業務量が減少していくが、全体でみれば収支は安定して推移しており、経営状況に問題はない。

## 3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	期間限定カフェ、鳥取城講座、コンサート等既存事業の深耕に努めた。また瑞風立ち寄りツアーなど新規事業への取組、明治ルネッサンスプロジェクトへの取組など、指定管理者提案事業の実施を通じて、利用者の拡大、満足度の向上維持、及び今後の誘客に繋がる広報活動にもつとめた。
施設所管課	指定期間にかかる提案コンセプト『明治ルネッサンスプロジェクト』として、仁風閣の門をくぐった瞬間に気品ある明治時代の情景にタイムスリップしたかのように感じていただくための制服、調度品等の仕掛けやSPLレコード鑑賞会、人力車試験走行などの時代イベントなどが功を奏し、入館者数、入館団体数の増加につながっている。また、自主事業等の情報発信に努め、仁風閣のイメージアップや集客につなげている。

## 4. 総括コメント

指定管理者	国指定重要文化財として適切な維持・管理に努めるとともに、鳥取城跡との連携・調和をはかり、利用者の増加・満足度の向上につなげるイベント・広報活動等を実施した。結果、確実な入館者増及び各種媒体・施設評価専門誌等より高評価を得た。
施設所管課	平成29年6月からのJR瑞風の立ち寄りを契機に環境整備や接遇の向上に取り組んでいる。入館団体数は前年度の7割増となり、平成29年度は20年ぶりに年間4万人台の入館者数を記録した。また、仁風閣は素晴らしい口コミを一貫して受けているとして世界最大の旅行サイトから「2017年エクセレント認証」を受けた。これらの実績は、指定管理者によるたゆまぬ努力の成果であるとする。 なお、市として平成28年度と29年度に外壁や正門、庭園等について修繕を行い、美装化等に努めてきたが、来館者アンケートからも外壁等の傷みの指摘を受けているところであるなど、今後、耐震改修及び大規模改修を計画的に実施したいと考える。

確認方法	書類、聞き取り、現地確認
評価区分	4 求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3 求める管理水準が適切に実施されている
	2 求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1 求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0 求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている





## 【資料2】

施設名 仁風閣・宝扇庵

## 1. 施設利用者数

項目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
入館者数(人)	39,000	39,097	38,500	42,578						
会議室(件)		104		119						
宝扇庵(人)		1,527		1,089						

## 2. 事業収支

項目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
指定管理料	18,974,000	18,974,000	18,974,000	18,974,000	18,974,000		18,974,000		18,974,000	
事業収入	990,000	606,332	990,000	2,386,500	990,000		990,000		990,000	
入館料収入	2,450,000	2,938,370	2,450,000	3,172,753	2,450,000		2,450,000		2,450,000	
使用料収入	478,000	339,850	478,000	371,950	478,000		478,000		478,000	
補助金収入	0	436,212	0	0	0		0		0	
その他収入	0	57,774	0	50,826	0		0		0	
収入計(A)	22,892,000	23,352,538	22,892,000	24,956,029	22,892,000	0	22,892,000	0	22,892,000	0
支出計(B)	22,892,000	18,330,861	22,892,000	20,246,299	22,892,000	0	22,892,000	0	22,892,000	0
事業収支A-B	0	5,021,677	0	4,709,730	0	0	0	0	0	0